

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

今こそ一丸となって	2~3
九州北部豪雨関連のお知らせ	4
平成24年度八女市職員採用試験案内	5
平和週間	6
なぜなぜ人権「平和な世界をつくる」	8

7.14 九州北部豪雨 八女を襲う



茶のくに 八女・奥八女

CHANOKUNI YAME OKUYAME

2012(平成24年)

No.1001

8

重要! 九州北部豪雨関連の申請等のお知らせが入っています



小川県知事を案内して災害現場を歩く三田村市長

今こそ、一丸となつて

八女市長 三田村統之

7月11日から14日にかけて九州地方を襲った記録的大雨により、八女市は甚大な被害を受けました。現在でも、山間部の一部では道路や水道などのライフラインが回復しておらず、被災地の皆様には、今なお不安で辛く苦しい毎日をご過ごされていることと思います。

また、平野部においても、家屋崩壊、床下・床上浸水などで多くの市民の皆様が被害に遭われておられ、回復に向けて自主的にご協力いただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

今回の災害で特に心を痛めているのは、土砂災害によりお二人の方の命が奪われたことです。亡くなられたお二人のご冥福をお祈り致しますとともに、被災された皆様方には心からお見舞い申し上げます。

現在、八女市では災害対策本部を設置し、自衛隊、警察、消防本部、地元消防団、市役所職員等が地域の皆様と一丸となつて、懸命に復旧作業に当たっていると聞いています。

道路が寸断していた星野村全域や黒木町笠原地域も、現在道路が一部の地域を除き確保され、何とか給水車や生活物資などを現地へ運べる状態となりました。また、救急患者の方については、ドクターヘリで病院へ搬送しております。

18日からは大勢のボランティアの皆様方が八女市へ入り、復旧作業を手伝っていただいております。心から感謝申し上げます。山間部や川沿いを中心に、道路や橋の被害が大規模のため、まだまだ復旧までにはかなりの時間がかかるものと予想されます。市民の皆様のご生活に大変な支障をきたすので、何とか片側だけでも早く通行できるように緊急に国や県にもお願いし、現在、復旧作業を進めていただいております。

また、一部公共施設等についてはがれき処理などのために使用できなくなっており、ご迷惑をおかけしております。

被災された皆様が一日も早く平穏な日々を取り戻せますことを切に願いますとともに、八女市として今後も復旧に向けてできる限りの努力をまいります。

今こそ、全八女市民が一丸となつて、絆を固め、復旧のために力を合わせ、この苦難を乗り越えていきたいと思います。

関係各位の皆様方の身を惜しまぬ努力に心から感謝申し上げますとともに、今後もお協力をいただきますよう、よろしくお祈りいたします。

被災者の皆様、どうぞ頑張ってください。今後も多くの皆様方の御支援とご協力をよろしくお願い致します。



③



①



⑤

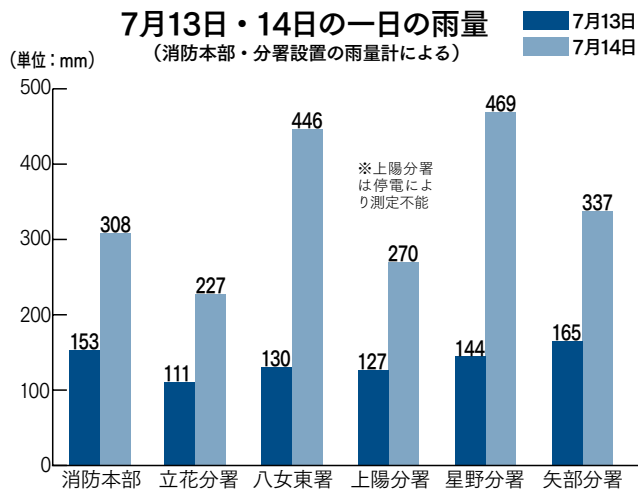


④



②

①ドクターヘリで急患を搬送（八女農業高校） ②ヘリポートとなった八女農業高校で物資運搬に協力する生徒たち
③損壊した宮ヶ原橋（長野） ④笠原地域の被害の様子（黒木） ⑤損壊した黒木町田代に通じる県道（黒木）



【表紙の写真】

14日9時ごろ、立花町山下地区では民家の2階まで浸水。中島重義さん・スマコさん・輝国さん家族、松尾敏子さんの4人が消防のゴムボートで救出されました。「玄関に水が入りはじめたら、あっという間でした。15時半ごろに水が引きはじめ帰ってきました」中島さん談。「救出されてほっとしたけど、濁流が怖かった。片づけなど近所や親せき、ボランティアの皆さんに手伝ってもらって助かっています」松尾さん談。
※写真は市民の方から提供いただきました。

人的被害	死者	2人
	行方不明	0人
	負傷者	重症 1人 軽症 1人
住宅被害	全壊	21棟
	半壊	調査中
	一部損壊	調査中
	床上浸水	108棟
	床下浸水	190棟
非住家	公共建物	2棟
	その他	7棟
道路	損壊	138か所
	埋没	115か所
	冠水	28か所
橋りょう	流失	10か所
	損壊	6か所
河川	溢水	11か所
	決壊	37か所
	施設・設備損壊	27か所
土砂災害	内水氾濫	2か所
	がけ崩れ	115か所
	土石流	6か所
	地すべり	3か所

被害概況報告

平成24年7月19日15時00分現在、確認できたのみ掲載しています。



あなたの力を貸してください



八女市社会福祉協議会では、7月14日(土)に発生した九州北部豪雨災害に対応するため、災害ボランティアセンターを7月16日(祝)に開設しました。現在、豪雨災害による浸水などの被害を受けた住居等への災害ボランティアの募集を行っています。ますので登録をお願いします。

●登録受付場所

八女市社会福祉協議会立花支所

●受付方法・時間

・電話

▽ボランティア受付専用

☎090・6893・5701

☎090・8661・3684

▽支援を希望する人受付専用

☎943・333・8557

・FAX

☎943・37・0083

●受付時間

9時から17時まで

※当日活動される人の受付時間は、12時までです。

●主な活動内容

次の通りですが、生活環境の

回復のため、床上浸水された人を優先的に対応します。

▽ゴミなどの屋外への運び出し

▽家具や室内のふき掃除・泥落とし作業

▽屋内・敷地内の泥のかき出し作業

▽仮置き場への積み込み、運搬など

●募集範囲

県南地方を中心とした福岡県内に居住されており、日帰りでの活動ができる人

●募集の年齢等

▽ボランティアは、原則として高校生以上の人をお願いします。

▽高校生、中学生については、学校および保護者の同意(書)が必要です。

※中学生は学校など団体による申込のみ受け付けます(要引率者)。

●活動の場所と時間

●登録後、被害を受けた人のニーズに応じ、調整

します。

▽ボランティアの当日受付

9時～12時

▽ボランティアの活動時間

10時～15時

※天候等により活動中止になる可能性がありますので、ご了承ください。

●準備していただくもの

▽活動ができる汚れてもよい服装(長袖、長ズボン) ▽長靴(必需品) ▽保険証 ▽飲み物 ▽弁当 ▽タオル ▽帽子(またはヘルメット) ▽防塵マスク ▽厚手のゴム手袋 ▽園芸用スコップなど

※ボランティア活動保険は、お住まいの市町村社協で加入してきてください。

●問い合わせ

八女市社会協議会 ☎0943・233・0294

☎http://yamesyakyo.jp/news/2012/07/disaster_volunteer.html

義援金の受付を行っています

7月14日に発生した九州北部豪雨災害について、八女市では義援金の受付を行っています。

●お振込みいただく場合

▽金融機関=福岡銀行八女支店

▽口座種別=普通預金

▽口座名義=八女市災害義援金

(ヤメシサイガイギエンキン)

▽口座番号=1776406

※「受領証」が必要な人は、会計課までご連絡ください。

※一部振込手数料がかかる場合があります。

※市役所で受付した義援金は、税法上の優遇措置の対象となります。

●現金を直接お届けいただく場合

▽受付窓口=八女市役所本庁1階会計課および黒木、立花、上陽、矢部、星野の各支所総務課

問い合わせ

▽義援金の受付=会計課 ☎0943・23・1373

▽義援金税法上の優遇措置=税務課市民税係 ☎0943・23・1113

光インターネットサービスを利用中または利用しようとしていた皆さまへ

黒木、立花、上陽、星野、矢部の各地区で八女地域情報通信基盤光インターネットサービスをご利用中または利用しようとしていた市民の皆さまへお知らせです。

7月14日に発生した九州北部豪雨災害の影響により市が整備していた光ファイバーケーブルが断線し、現在インターネットサービスの提供のできない地域が発生しています。断線の修復工事ができる地域か

ら順次現地入りし、早期の復旧に努めます。復旧までの間ご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

また、今年度光ファイバーケーブルの引込工事の予約をされている皆さまについても災害の影響により工事の実施が遅れることが予想されますので、ご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ=市長公室企画政策係 ☎24・9009

平成24年度八女市職員採用試験案内



■第1次試験日
9月16日(日) 10時～

■申し込み受付期間

8月1日(水)～ 8月20日(月)まで

■募集職種と採用予定人員

- 一般事務(A)・(B) 15人程度
- 一般事務(C) 若干名※身体障害者対象
- 保育士 2人
- 社会福祉士 1人
- 建築士 1人

■第1次試験日
9月16日(日) 10時～

■試験会場

福島中学校(八女市本村430番地)

※募集職種と採用予定人員、受験資格・試験の程度については下の表を参照してください。

■試験科目

▽一般事務(A)

教養試験(大学卒業程度)、行政専門試験、職場適応性検査

▽一般事務(B)

教養試験(高校卒業程度)、職場適応性検査

▽一般事務(C)

※身体障害者対象
教養試験(高校卒業程度)、職場適応性検査

▽保育士

教養試験(短大卒業程度)、保育士専門試験、職場適応性検査

▽社会福祉士

教養試験(短大卒業程度)、社会福祉専門試験、職場適応性検査

▽建築士

教養試験(高校卒業程度)、建築専門試験、職場適応性検査

※第2次・第3次試験については申込書に記載しています。

■申込書請求先

〒834-8585
八女市本町647番地

八女市役所人事課人事係

※申込書は8月1日(水)から市役所で配布しますが、市ホームページからもダウンロードできます。

※郵送で申込書を請求される場合

は、封筒の表に住所、氏名、電話番号を明記の上、「採用試験申込書請求(試験区分を必ず記入)」と

朱書きし、120円切手を貼った返信用封筒(A4判が入る大きさ)を同封してください。

■申し込み受付期間

8月20日(月)まで(土・日曜を除く)8時30分～17時15分

※郵送の場合は、8月20日(月)までに必着し書類に不備のないものに限り受け付けます。

■問い合わせ

人事課人事係
(☎23・2129)



■試験の区分・受験資格など

試験区分	採用予定人数	受験資格	試験の程度
一般事務(A)	15人程度	昭和58年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人	大学卒業程度
一般事務(B)		昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(ただし、4年制大学の卒業者および卒業見込みの者は除く)	高校卒業程度
一般事務(C) (身体障害者対象)	若干名	身体障害者手帳(1級～6級)の交付を受けている人で、昭和53年4月2日以降に生まれた人 ※自力により通勤ができ、介護者なしに職務の遂行が可能であり、活字印刷文による出題および口頭による面接試験に対応できる人	高校卒業程度
保育士	2人	保育士の資格免許を有する人で、昭和58年4月2日以降に生まれた人	短大卒業程度
社会福祉士	1人	社会福祉士の資格免許を有する人で、昭和58年4月2日以降に生まれた人	短大卒業程度
建築士	1人	建築士の資格免許(1級または2級)を有する人で、昭和53年4月2日以降に生まれた人	高校卒業程度

※保育士・社会福祉士・建築士は、平成25年3月末までに資格取得見込の人を含みます。

※いずれの職種も国籍および学歴は問いません。

※一般事務(A)・(B)・(C)は、受験資格を区分するものであって、採用後の処遇などに差をつけるものではありません。

平和祈念式典を 開催します。

原爆投下後の広島から故山本達雄氏（星野村）が持ち帰られた「平和の火」が灯る平和の広場を会場に、核兵器廃絶と世界の恒久平和への願いを込めて、平和祈念式典を行います。

8.6
(月)

8:10～
星のふるさと公園
平和の広場

- 日時 8月6日(月)8時10分
- 場所 星のふるさと公園 平和の広場（星野村）
- ※市内の小中学生をはじめ市民の皆さまに非核・恒久平和への祈りを込めて折っていたいただいた折鶴を献呈します。
- ★状況によっては変更になる場合があります
- 問い合わせ 星野支所総務課(☎52・3112)

1分間の黙とうを捧げましょう

市では、広島と長崎における原爆死没者の霊を慰め、ご冥福をお祈りするため、また併せて世界恒久平和の確立を祈念するため、次の日時にサイレンを合図に1分間の黙とうを捧げます。皆さまも黙とうを捧げましょう。

- 広島原爆忌 8月6日(月)8時15分から1分間

- 長崎原爆忌 8月9日(木)11時2分から1分間

- 終戦記念日 8月15日(水)正午から1分間

八女消防本部管内すべてのサイレンを鳴らしますので、火災とお間違えのないようお願いいたします。

戦時資料展

戦争中の移民と戦争に係る資料を展示します。

- 期間 8月1日(水)～19日(日)
- 場所 おりなす八女(交流棟) コミュニティモール
- 問い合わせ 文化課(☎23・1982)

原爆パネル展

被爆の惨状に理解を深め、平和について考えていただくために、原爆写真等資料展を開催します。

- 期間 8月1日(水)～19日(日)
- 場所 おりなす八女(交流棟) コミュニティモール
- 問い合わせ 男女共同参画・生涯学習課(☎23・1318)

平和図書コーナー

- 期日 8月1日(水)～26日(日)
- 場所 八女市立図書館本館・各分館(月曜休館、黒木分館は火曜休館)
- ※折鶴へのご協力ありがとうございます。市民の皆さまに折っていただいた折鶴は星野村「平和の塔」へ献呈します。
- 問い合わせ 八女市立図書館(☎22・2504)

戦没者追悼式のお知らせ

- ▽八女市戦没者追悼式 10月11日(木)10時/おりなす八女
- ▽福岡県戦没者追悼式 8月15日(水)11時50分/県立福岡武道館(大塚二丁目)
- ▽全国戦没者追悼式 8月15日(水)11時50分/日本武道館
- 問い合わせ 福祉課(☎23・1350)

女優たちによる朗読

夏の雲は 忘れられない

8/11 おりなす八女公演



八女公演の女優さん（大原ますみ、高田敏江、寺田路恵、日色ともゑ、柳川慶子、渡辺美佐子※50音順）と一緒に朗読す小中学生

あの悲劇を、二度と 繰り返さないために

「夏の会」の女優たちによる朗読「夏の雲は忘れられない、ヒロシマ・ナガサキ一九四五年」公演が7月11日(水)、おりなす八女でありました。「夏の会」は、原爆の惨状を語り継ぐために16人の女優たちにより結成された会で、八女公演には6人の女優が出演。公募によって5人の小中学生も加わり、原爆によって父母を亡くした子どもの声、子どもを亡くした両親の手記などが朗読されました。「早く帰りたいのうー」原爆で亡くなった子どもの最後の言葉を、思いを込めて言いました。とても緊張したけれど、女優さんたちに励まされて落ち着いて言うことができました（古賀ももこさん・黒木小6年）

前日には「6人の女優と朗読のつどい」が開かれ、舞台に出演する小中学生たちを含め約70人が朗読のこつを学びました。「めったにない機会。女優さんたちの表現力は素晴らしいです」と参加者は目を輝かせていました。



女優と朗読のつどいで朗読をする参加者（上）
大きな声で朗読する小中学生（左）
のびのびとした声の小学生（右）

原爆の悲惨さを伝える ジョー・オダネル展



原

爆投下後の広島や長崎を撮影した元米軍従軍カメラマン、ジョー・オダネルの写真展が7月3日から12日までおりなす八女で開かれました。会場には焼け野原になった市内の写真や、背中にケロイドを負った被爆者の写真など約50点が展示されました。その中の二つ「焼き場に立つ少年」は、死んだ弟を背負い、火葬の順番を待つ少年の写真。世界各国で展示され、原爆の悲惨さを伝えてきました。「深い悲しみに必死に耐える少年の姿に胸が痛みました。このようなことは二度とあってはいけませんね」と来場者は話していました。



焼き場に立つ少年

平和な世界をつくる

夏休み。どこまでも広がる青空に、まっ白な入道雲が沸き立ちます。市内の小中学校では、8月6日(月)を出校日とし、たくさんのかけがえない命が失われた戦争の悲惨さを知り、これから平和な世界を築いていく事を考える平和学習を行います。今回は、昨年度に募集した「小・中学生による人権の主張」作文のひとつをご紹介します。



星野村の平和の塔(写真上)の先端で今も燃え続ける原爆の火(写真中央)



原爆の火を知って学んだこと

黒木中学校 三年 渋谷 璃子

「恨みを恨みで返しても何も解
決しない。恨みが消えるわけでは
ないが、恨みを消す努力をみんな
でしなければならぬ。」

これは山本拓道さんの話を聴い
て、私の心に一番残った言葉です。
8月18日に、子ども会議のメン
バーと、山本さんの話を聞きに星
野村へ行きました。山本
さんとは、広島に投
下された原爆の火
をカイロに入れて
星野村まで持ち帰
られた、山本達雄
さんの息子さんで
す。

私は、小学3年生の
時から子ども会議に入り、
仲間と一緒に平和について学び、
活動してきました。毎年、長崎で
開催される原水爆禁止世界大会
に参加し、フィールドワークで戦
争の恐ろしさについて知り、平和
の大切さについて考えたり、韓国
やドイツ、日本の高校生の活動を
聞いたりしてきました。そのほか、
毎年12月8日に行われているピー
スメッセージという集会や、福岡



県の子ども会議の集会で、原爆の
詩の朗読や、活動で学んだことを
発表してきました。

何度も長崎へ行った私たちでし
たが、昨年、ここ八女でも戦争の
道具である風船爆弾を作っていた
という方の話を聞いて、戦争は、
こんな身近なところでもみんなを
苦しめていたのか、と驚きまし
た。昨年は風船爆弾の
ことを学び、発表をし
ました。そして今年の
春、原爆の火がある星
野村を訪ねる会に参加
したことがきっかけで、
すぐ近くで平和への活動
が行われていることを知り、
もっと深く学びたいという願
いがけない、山本さんの話を聴かせ
ていただくことになりました。

山本さんの話から、改めて驚い
たことや感じたこと、学んだこと
がたくさんありました。原爆投
下の後、広島のみちで、水をほし
がってうめいている人に水を飲ま
せて、次々に死んでしまったこと
を達雄さんは、
「私はたくさんの人を殺した。殺
した人の顔は一日たりとも忘れた
ことはない。」
と、悔やまれていたこと。そして、
ずっと探し続けても見つからな
かったおじさんの家に、星野村へ
帰る前に達雄さんがもう一度立ち
寄った時に見つけた小さな火。そ
れが、大切にカイロに入れて持ち
帰られた、原爆の火であること。
その火は、遠く星野村で火鉢に
入れられ、おばあちゃんが大切に
守ってくださったことなのです。
山本さんが、この原爆の火の話
をしめくくられた言葉である、
「人と人が殺し合うだけの戦争は、
もうやめんといかん。」
という言葉も、深く心に響きまし
た。

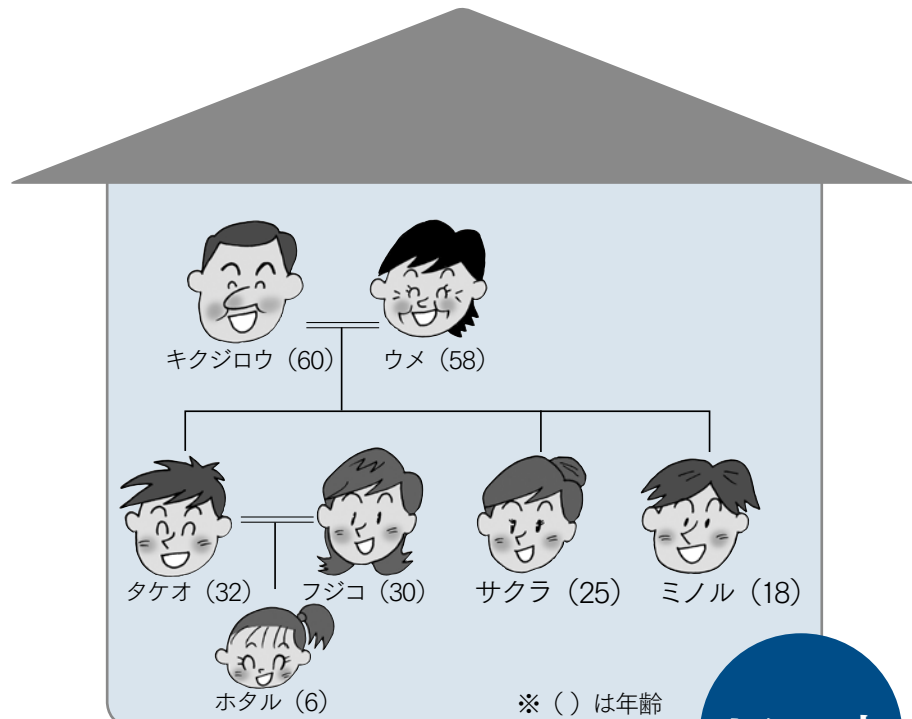
小さな力を大きな力にするた
めに、私には子ども会議の仲間が
います。そして、それをもっと広
げるために、仲間と呼びかけてい
きます。人と人とはつながること
が大切です。そのために、これか
ら仲間をつくりたいです。そして、
みんなを幸せにする平和な世界
にするために、山本さんのように、
心をこめ、平和の大切さを、でき
るだけたくさんの人に伝える活動
を続けます。みんなが恨みを消す
努力をし、世界から戦争をなく
すことができるように。
※誌面の都合上、作品の一部を省
略して掲載しています。



制作 こらぼれーと（八女市男女共同参画情報誌編集委員会）

おんな&おとこ とうぎやざー

家族みんなで考えてみましょー！



ホシノ家

キクジロウさん…定年退職して農業に専念する。
 ウメさん…キクジロウさんの妻。農業を主に従事。
 タケオさん…キクジロウさんとウメさんの長男。会社勤務。
 休みの日は農業手伝い。
 フジコさん…タケオさんの妻。夫の家族業手伝い。2人目を妊娠中。
 ホタルさん…タケオさんとフジコさんの長女。小学1年生。
 サクラさん…キクジロウさんとウメさんの長女。会社勤務。
 ミノルさん…キクジロウさんとウメさんの次男。高校3年生。

※（ ）は年齢

私たちは毎日の生活の中でいろいろ協力して暮らしていますが、家族に何かの変化があった時、どう対処していますか。

八女に少なくない大家族を想定してみました。このホシノさん一家は、米、お茶、野菜を作る兼業農家です。



フジコさんが2人目を出産することになり、産後一か月里帰りすることになりました。そうすると、いろんな問題が出てきました。あなたがホシノさん一家の家族の一員になったつもりで考えてみましょう。



①家事はどうしましょうか？
 「家事って何がある？」炊事・洗濯・掃除など細かく考えてみよう。

②ホタルさんの面倒は誰がみる？

③（里帰り前）フジコさんの入院時、病院（洗濯物など）には誰が行く？

④フジコさんと赤ちゃんが家に帰ってきたら、入浴の順番はどうなる？

⑤その他に何か問題点がありますか？

今後、ホシノさん一家はどのようなようになっていくでしょうか？（つづく）



ちよつと、聞いて…

●初めての出産の時は誰でもすごくナイーブです。いろんな話ができるママ友が欲しいな…。

●出産体験はできませんが、妊婦疑似体験ぐらい新米パパにやってほしいです。

●出産時だけでなく妊娠している10か月の間も個人差はありますが、とてもきつく、自分の体ではない様な状態にもなります。

●私は40歳代の女性です。夫とその両親・子ども3人と同居しています。夫婦で農業を営んでいます。私は家で農作業の傍ら、外回り（直売所への出荷）を担当していました。が、妊娠したため、外回りを夫に任せた分、家での作業を主にすることとなりました。

しかし、姑は私に家に居るので、家事ができると思ったのか、今まで分担・協力してもらっていた家事を私に任せてくるようになりました。夫も出産が珍しいものでもなくなってきたのか…

「大丈夫？」と声をかけてくれるだけでも少し楽になるのと思う毎日です。

特別児童扶養手当の手当額が改定されました

問い合わせ＝子育て支援課子育て支援係（☎23・1351）

【目的】

この手当は、心身にしょうがいのある20歳未満の児童を監護している者に対して手当を支給し、しょうがい児の福祉の増進を図ることを目的としています。

【対象となる人】

20歳未満で、精神または身体にしょうがいのある児童を監護している父もしくは母、または養育者に支給されます。※ただし次のような場合は、手当を受けることができません。

- 父母、養育者または児童が日本国内に住所を有しないとき。
- しょうがいを支給事由とする公的年金を受けることができるとき。

- 児童が児童福祉施設に入所しているとき。

【所得による支給の制限】

請求者本人、配偶者および扶養義務者の所得が定められた額以上ある時は手当が支給されません。

【手当の月額】

4月から次のとおり改定されました。

▶1級（重度障害児）

月額 50,550円 → 月額 50,400円

▶2級（中度障害児）

月額 33,670円 → 月額 33,570円

【支払方法】

認定請求した日の属する月の翌月分から支給され、4月、8月、11月に前月までの分（4か月分）を支払います。

みんなの国民年金

後納制度（国民年金保険料の納付期限の延長）が始まります

このような事態を避けるために、昨年法律が改正され、平成24年10月1日から、国民年金保険料の納めることができる期間が過去2年から過去10年に延長となる後納制度が始まります。

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年の間に国民年金保険料を納めていただくことで満額の老齢基礎年金を受給することができます。しかしながら、保険料を納められなかった期間がある場合や資格取得などの届出忘れにより国民年金の資格期間が少ない場合には、将来の年金が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなったりしてしまふこと（保険料納付や免除等の合計が25年（3000月）未満の場合）があります。

具体的には、平成14年10月以降の納められなかった保険料を納めることができるようになります。後納保険料を納付できる期間は、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間です。ただし、既に老齢基礎年金を受給されている人は、納めることができませぬので、ご注意ください。

なお、後納保険料を納付するためには事前にお申し込みいただき審査させていただきます。審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。くわしくは、お問い合わせください。

▼問い合わせ

●国民年金保険料専用ダイヤル（☎0570・011・050）

※平成24年8月開設予定

※050（一部）の電話、070の電話からおかけになる場合は（☎03・6731・2015）

●久留米年金事務所（☎0942・333・6206）

▼受付時間

●月々金曜日（8時30分～17時15分）

※ただし、月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は19時まで延長

●第2土曜日（9時30分～16時）

※祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけませぬ。

※国民年金保険料専用ダイヤルは、一般の固定電話からおかけになる場合は全国どこからでも、市内通話料金でご利用いただけます。ただし、一般の固定電話以外（携帯電話等）からおかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

年金相談

月に一度、久留米年金事務所の職員が個別に年金相談に応じます。相談をご希望する人は、前日までに同事務所へ予約してください。お越しの際は、年金証書、身分証明書等を持参ください。

●相談日＝8月17日（金）・9月19日（水）

●時間＝10時～12時・13時～15時

●会場＝八女商工会議所

●申し込み・問い合わせ＝同事務所（☎0942・333・6215）

※年金の受給や請求についてのお問い合わせは、「ねんきんダイヤル」でも受け付けています。（☎0570・051165 ☎03・6700・1165）

書の流れ展

八女文化連盟書道部の起こりと発展

戦 後の昭和22年、アメリカ連合国最高司令官マッカーサー元帥が対日政策の一つとして、学校教育の場から「書道」(その他の「道」のつくもの)が追放されました。

昭和21年終戦後の食糧難にあえぎながら生活苦とたたかい、誇り高い日本の伝統文化を守り育てねばならないと、中村勝・平島正登・杉森麟・黒木茂・藤田貞一・藤木政之・中村勇・倉富康人・落合精一の諸先生方が書道研究会を創り、毎月定例研究会を開き、春秋2回の同人展を開催されてきました。

昭和23年には、中学校教育研究会を創り、七夕揮毫会、新年揮毫会を開催し、「書道」が学校教育の場に復帰するための運動をされています。それは語りつくせないほど大変なものでした。「書道」が学校教育の場に復帰した時は「書道」の教科書がないので、書道研究会で書道の教科書が作られました。

また、競書新聞「書友」を発行されていました。

一方で中央より有名な書家、上田桑鳩・上嶋右卿・津金雀仙・宇野雪村・今関脩竹、その他多くの有名書家を

呼んで、書道講習会を開き、書道文化を創り上げられました。

昭和31年八女文化連盟が発足。同時に書道研究会は八女文化連盟美術部書道班として活動されます。この時11人のメンバーとなります。

昭和36年書道班から「書道部」となり、第6回展に村方正人先生が出品され、第10回展から元田直輝・横溝昭夫・今里幸敏・落合拓美先生方が加わり、会員18人となりました。

先人の地方文化に寄与する精神が当初9人から、その意志を受け継いで、今日では92人(休部を含む)と発展しています。

この先人を偲び、先人の作品を一人ずつ毎年展示します。今年は、中村勝先生と現在の書道部会員、古賀一男・元田直輝・横溝昭夫・武藤喜代子・中村勝二諸先生の作品を「書の流れ展」として展示します。御高覧くださいませようお願いします。

●期間 7月31日(火)～8月26日(日)

●会場 横町町家交流館

●問い合わせ 同館 (☎23・4311)

奥日向神キャンプ場 オープン!



7月2日(月)八女市矢部村の奥日向神キャンプ場オープンに伴い、期間中の安全を願い安全祈願祭が行われました。

奥日向神キャンプ場は、蹴洞岩・黒岩・天戸岩などの奇岩に囲まれ、まるで水墨画の世界にいるような雄大な自然の中にあります。また最近、恋愛成就のハート岩で特に注目されているパワースポットです。節電が求められる今年の夏。川遊びに魚釣りなど、涼しい矢部村で、遊んで過ごしませんか?

- 期間=7月～9月まで
- バンガロー料金=《8人用》5,500円～9,000円 《15人用》11,000円～14,000円 《40人用》21,000円
- 問い合わせ=八女市商工会矢部支所 (☎47・2216)

ふるさと支援寄附のお礼(敬称略)

- 未来を担う子供の教育及び少子化対策事業 匿名1件
- その他市長が必要と認める特定の事業 瀨亮策(北海道札幌市)

※6月末現在累計額 1543万1304円

寄附のお礼(敬称略)

- 市内保育所(園) および学童保育所へ
- ▽野田製菓(大籠) 黒棒80箱



キリトリセン

郵便はがき

8 3 4 8 7 9 0

料金受取人払
八女支店
承認

差出有効期限
平成25年6月
30日まで

(切手不用)

〈受取人〉
八女市本町647番地
八女市長 行

8 3 4 8 7 9 0 7

ご住所		掲載時 (氏名掲載可・匿名希望)	
(フリガナ) お名前			
年齢	歳	(性別) 男・女	☎

※紙上匿名を希望する人も、上の欄を必ずご記入ください。
(八女市広報 H24.8)

キリトリセン

イベント等中止についてのお知らせ

7月14日の大雨による災害のため、次のイベント等は中止の報告がありましたのでお知らせします。(平成24年7月19日現在)

- 【旧矢部村】
8月4日(土)「矢部川源流調査隊」
- 【旧立花町】
8月4日(土)「踊る!きたやま夏祭り」
- 【旧星野村】
8月12日(日)「よかつさい」
- 【旧上陽町】
8月16日(木)「八女上陽万灯流し」

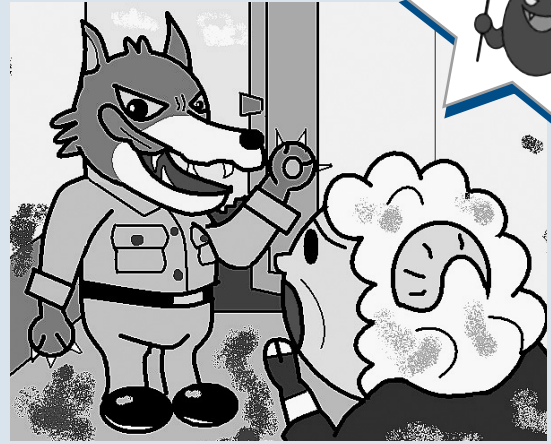
危

九州電力八女営業所 からのお詫びとお願い

平成24年7月に発生した九州北部豪雨の影響により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。また、長時間にわたりご不便をおかけしたことについて、心からお詫び申し上げます。八女営業所管内では記録的な豪雨の影響により、電柱や電線など多くの設備被害を受けています。今後、本格的な復旧作業を進めて参りますが、工事に際しましては引き続き皆様方のご理解とご協力をお願いします。

河川氾濫や土砂災害などが起因し「切れた電線」や「垂れ下がった電線」が現場に残っている可能性があります。そのような電線には、絶対に近づいたり、触れたりしないでください。感電の恐れがあり大変危険です。お手数ですが、九州電力八女営業所まで連絡をお願いします。

九州電力八女営業所 0120・986・210



災害便乗商法にご用心ください!

自 然災害が発生した地域において、悪徳業者などが災害に便乗した訪問販売や電話勧誘を行った事例が過去の災害時に報告されています。行政の支援等については、直接市役所へお尋ねください。「災害時だから」などと言葉巧みに契約などを急がせることがあっても、すぐに契約を中止してしまわないように十分気をつけましょう。仮に契約した場合でも、クーリングオフなどができますが、まずは八女市消費生活相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

● 問い合わせ 八女市消費生活相談窓口
(☎23・1183)

キリトリセン
(八女市広報H 24.8)

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。
意見・提案・苦言・提言などお寄せください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。

● 市長室直通ファクスも無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)
問い合わせ=市長公室秘書広報係 (☎23・1110)

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。ほか、きやファクス、メール、本庁および各支所に設置している市政目安箱などを利用してお寄せください。

お寄せいただいたご意見の趣旨は、個人が特定できるようなことのように、個人情報取り扱いに十分注意した上で紙面およびホームページで紹介させていただきますのでご了承ください。

また、建設的なご意見やご提案については、市長や

担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。

なお、次のいずれかに該当するものについては対応できない場合があります。

- ▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの
- ▽公の秩序または善良の風俗に反するもの
- ▽明らかに営利を目的としているもの
- ▽趣旨が不明確もしくは不明なもの
- ▽その他、市が不相当と判断するもの

老人クラブ 会員募集

あなたの元気を地域づくり・まちづくりに

第二の人生を仲間と 楽しく過ごしたい」

などと思っているけれど、
どうしたらよいのか分から
ない人もいらつしやる
のではないのでしょうか。
八女市が元気をもち続け
ていくためには、高齢者
の皆さんが元気に活躍し
ていただくことが必要で
す。

現在、八女市老人クラ
ブ連合会は市内にある2
07のクラブで構成され、
10681人がいずれかの
単位老人クラブに所属
し、皆さん元気で生き生
きて活動しています。

主な活動として、囲碁
部・将棋部・奉仕団・書
道部・料理部などの生き
がいを高める活動、グラ
ンドゴルフ・ペタンク・ゲ
ートボールなどの健康増進
のための活動、地域の清
掃や友愛訪問などの社会



貢献活動等、豊かで明
るい長寿社会の実現をめ
ざして、これまで培われ
た経験と知恵を生かした
種々の活動を実施してい
ます。この活動をおし
て心身機能の保持・増進
が図られ、介護予防に大
いに役立っています。団
体傷害保険へ加入してい
ますので、けが等の保障
もあります。
60歳以上の人ならどな
たでも加入できます。興
味がある人、会員になり
たいと思った人は、お気
軽にお問い合わせください。
あなたの入会をお待
ちしています！

●申込・問い合わせ

▽八女市老人クラブ連合
会事務局（多世代交流館
共生の森 ☎22・2257）

▽八女市介護長寿課高齡
者支援係（☎23・13
08）

8月

★8月の館内整理日は31日(金)★

《本館の休館日》※月曜、館内整理日

図書館の休館日 6(月),13(月),20(月),27(月),31(金)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》

※月曜・祝・休日、館内整理日

6(月),13(月),20(月),27(月),31(金)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日

7(火),14(火),21(火),28(火),31(金)

8月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時

★土日祝10時～20時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



8月のよみきかせ

絵本や紙芝居など親子でお
楽しみください。

♥本館 4日、11日、18日、
25日、※いずれも土曜日14
時から、おはなしコーナーで

♥黒木分館 11日(土)14時～
おはなしコーナー

8月のあかちゃんよみきかせ

0歳～2歳児対象によみき
かせやわらべうたなど。

♥本館 18日(土)11時～
2階研修室

♥黒木分館 23日(木)11時
～おはなしコーナー

八女市小学生読書
リーダー養成講座実施中

平和図書
展示
8/1(水)～8/26(日)



上陽町・黒木町・矢部
村・星野村の各小学校を
対象に養成講座を実施し
ています。読書リーダーは、
各学校でみんなが読書を
好きになるような環境づ
くりや、読
書の楽しさ
や大切さを
伝えていく
ために開講
しています。

なつやすみスタンプラリー

図書館の本を借りて、
スタンプを全部集めた人
に、すてきなプレゼントを
差し上げています。

●期間 9月2日(日)まで

●場所 八女市立図書館
本館・各分館

わくわく映写会

『ミッキーマウスのお化
け屋敷』と『おばけの運
動会』の2本立て。図書
館に映画(16ミリ)を観
にきてね!

●日時 8月5日(日)14時

●場所 八女市立図書館
本館2階

自由研究おたすけ隊

夏休みの自由研究のヒ
ントとなる資料を展示し
ています。ご利用ください。
●期間 8月30日(木)まで

読書感想画 募集

感動した本の場面を絵
に描いてみましょう!小学
校や図書館にはってある
ポスターを見て応募して
ください。

●対象 八女市の小学校
に通っている人

星野中学校3年生がみそ作り体験



塩、麴、大豆を攪拌機にいれて混ぜます

混ぜたものを足で踏みながら空気を抜き、たるに詰めて密閉し保管室へ運びます。「みそふみなど思ったよりきつかった」と感想がでるほど力仕事が多いみそ作り。生徒らは、お互いに協力しながら作業にあたっていました。終了後には、昨年先輩たちが作ったみそを使つての「だご汁」をいただきました。

後藤さんは「みそ作りを通してもの大切さ、作業の大変さなどを感じて、普段何気なく食べているものもお母さんたちが同じように苦労しながら作っていることを分かってほしい。とにかくこれからは続けていきたい」と笑顔で話していました。今回作られたみそは、卒業式で後藤さんから生徒たちへ一つずつ手渡されます。

星野中学校（志風孝太郎校長）の3年生32人が6月25日（月）と7月12日（休）に、星の里農村加工センター（星野村）でみそ作り体験学習を行いました。教えるのは、農産加工品などの試作研究や加工体験などに取り組み、田舎料理の店「ふみちゃんの味そ汁屋さん」を開く後藤富美子さん。同中学校の先生との会話がきっかけで始まったこの授業も今年で9年目を迎えます。

生徒らはみそ作りの最終工程を体験。塩と麴の分量を量り、蒸した大豆をミンチ状にし、攪拌器で塩、麴、大豆を混ぜます。



たるにそれぞれ名前を書き込みました



それぞれの会場では熱戦が繰り広げられました

八女市全域から67チームが参加!

第26回八女市民レクリエーションスポーツ大会が7月1日（日）1部を八女市バレーボール協会主管で総合体育館、2部を八女市スポーツ推進委員主管で立花体育館を会場に行いました。市全域にソフトバレーボールを広めようと八女市スポーツ推進委員が中心となり、大会前に各地区で出前講座を実施。矢部・黒木・立花・上陽地区ではそれぞれ30人以上が参加、併せて審判講習も行いました。

その結果、1部は36チーム・2部は31チームと昨年より参加チームも増加しました。参加した人からは、「大会をもっと増やしてほしい」といった意見が上がっていました。

大会結果

- 【1部】 1位 Reborn 2位 SOLID★BOND 3位 FMクイック・マーヴェリック
- 【2部】 1位 SAKURA 2位 劇団ひだまり 3位 TEAM・E-YAZAWA・Lien

地産地消の食育親子クッキング

福島保育所で6月23日（日）、年長児の親子クッキング教室を行いました。この教室は、八女市地産地消推進協議会と八女市食生活改善推進会の協力をもとに「食育」として毎年行っています。

保育所の畑で園児たちが育て収穫したジャガイモを使い、八女名物のジャガイモまんじゅう、給食で人気のジャガイモの酢の物、みんなが大好きなジャガイモのグラタン

の3品を調理。子どもたちは保護者らと一緒に塩ゆでしたジャガイモを小麦粉で練った生地に上手に包んでいました。また、酢の物作りでは、難しい野菜の千切りにも挑戦していました。普段は忙しい保護者も料理を通してふれあいの時間を楽しんでいました。3品のおいしいジャガイモ料理ができて、家でもお手伝いができる自信がついた子どもたちでした。



教えてもらいながらみんな上手にジャガイモを包んでいました

身近な食文化に関心を持つ 黒木小4年生がうどん作り

6月は食育月間。また、毎月19日は、自分や家族の食生活を見直す「食育の日」となっています。黒木小学校（今村辰子校長）では、「ようこそ先輩」の授業でゲストティーチャーに卒業生でうどんのお店「たけ屋」（久留米市）代表の加藤正明さんを迎えて6月27日（水）、総合学習の時間に手打ちうどんづくりを行いました。同校は手作り弁当の日（5・6年生）に取り組むなど、食育を通じた健康教育活動に力を入れています。昔から親しまれたうどん作りを通して身近な食文化に関心を持ってもらおうと4年生33人が体験しました。

筑後うどんの普及活動を



加藤さんの手ほどきをうけながらのばした生地を切っていました



ゆでためんを冷水で洗いました

行っている「筑後うどん振興会」（江頭康夫会長）から加藤さんなど4人が訪問。子どもたちは、小麦粉に塩水を混ぜ、足で踏みうどんの生地を作りました。その後の工程は、生地を寝かせる必要があるため、同会が用意した生地でのざるうどん作り。手ほどきを受けながら生地をのばし、切った湯がいていきました。出来上がったうどんを「おいしい」と笑顔でほおぶる子どもたち。その中でも、めんの切り方、湯がき方で異なる味のの違いを感じながら、「こっちの方がおいしいよ」と食べ比べていました。最後には、手打ちうどんの技を習得した筑後うどん普及員の認定証が子どもたちにも手渡されました。

交通安全と防犯対策、食中毒を学ぶ

上陽町ふよう会（川口祐子会長）の学習会が6月29日（金）、上陽公民館で行われました。同会は平成21年4月に設立し、毎年学習会を行っています。今回は地域で一人暮らしの高齢者が増えており、八女警察署員から交通安全と防犯対策について話を聞きました。また、市健康推進課職員から食中毒の予防についての話を聞き、食中毒の危険性が高まる季節に入ることもあり、有意義な学習会となりました。川口会長は「交通安全や防犯、食中毒などへの認識を深めることができました。家族や地域の人も伝えていき、健康で明るい社会づくりに貢献していきたい」と語りました。



会員約20人が参加し、熱心に話を聞きました

SPORTS

第55回八女市黒木剣道大会

期日 7月1日(日)
会場 黒木体育館

〈団体の部〉

小学高学年

優勝 黒木道場 2位 木屋道場 3位 黒木渡内道場・大淵道場

小学低学年

優勝 黒木道場 2位 大淵道場 3位 木屋道場・笠原道場

一般男子

優勝 黒木道場 2位 大淵道場 3位 木屋道場・輝翔館OB

一般女子

優勝 黒木西道場 2位 豊岡道場 3位 木屋道場・黒木道場

〈個人の部〉

小学6年男子

優勝 井手新八（黒木） 2位 堤紀雅（同） 3位 桁山翔稀（同）・田中達也（大

小学5年男子

優勝 川島周太（黒木） 2位 鍋田輝哉（木屋） 3位 轟逸平（同）・栗原悠希（同）

小学5・6年女子

優勝 山口麻里奈（木屋） 2位 江田萌（同） 3位 倉ノ下萌香（黒木西）・溝田若菜（同）

小学低学年

優勝 井上拓己（黒木） 2位 内藤大翔（木屋） 3位 江田拓翔（黒木）・佐藤洋伸（同）

中学1年男子

優勝 森崇秀（黒木中） 2位 近藤英文（輝翔館） 3位 里岡功海（同）・内藤健斗（同）

中学2年男子

優勝 田中優希（輝翔館） 2位 田中浩巳（黒木中） 3位 原航生（同）・溝田俊太（同）

中学3年男子

優勝 吉田昂平（黒木中） 2位 元村祐弥（同） 3位 堤貴昭（同）・池田将俊（輝翔館）

中学女子

優勝 徳永りょう（黒木） 2位 内藤慶（同） 3位 馬渡美月（同）・加藤新菜（同）

ゴールボールでパラリンピックへ

ロンドン・パラリンピック(8月29日〜9月9日開催)のゴールボール競技に、安達阿記子さん(馬場)が日本代表として出場することが決まり、7月3日(火)市役所を訪問しました。ゴールボールは1チーム3人で鈴が入ったボールを転がし相手のゴールをねらう視覚障害者の競技で、安達さんは前回の北京オリンピックに続き2回目の出場です。ゴールボールとの出会いは平成18年、国立福岡視力障害センターで鍼灸師の勉強をしながら、クラブ活動でゴールボールに打ちこみました。平成19年にはゴールボール世界大会に出場

し、銅メダルを獲得。翌年の北京パラリンピックでは、日本代表選手にも選ばれました。前回、会社等に所属しておらず遠征費などもほとんど自己負担だった安達さんを応援するために「阿記子ちゃんを応援するぞ!八女市民実行委員会」が組織され、カンパが集められました。現在は会社



2度目の出場となるパラリンピックでの健闘を誓った安達さん

絆、熱意を再認識



楽しい話を時間いっぱい語ってもらいました

黒木町の無田行政区では7月1日(日)、自治公民館主催による講演会を行いました。

これは15年前から取り組んでいるもので区民全員出席で聴講しています。内容は人権に関するものや地域の絆などさまざまですが、今年はテレビでコメンテーターとして活躍しているトコさんをお迎えし、視聴者へテレビを通じて伝えることの難しさや楽しさ、職場での人間関係の厳しさなどを面白くユーモラスに語ってもらいました。講演後には、サイン会や記念撮影など大いに盛り上がりました。

同行行政区は小さな集落ですが、このような講演や行事を通じて、他の地区に負けないよう区民一同、絆、熱意をもって頑張っていくことを新たに再認識しました。

池坊事務総長が福島高校で特別授業

「なぜ花を生けるのか」をテーマに7月3日(火)、福島高校生活デザイン科で(勅)池坊華道会事務総長の池坊雅史さんの特別授業がありました。同

科は授業の中で華道と茶道を学んでおり、2・3年生77人が話に聞き入りました。池坊さんは花を通しての数々の心の交流を紹介し、「花を通じて心を伝えてください。社会に出てからも職場で心を込めて花を生けてください」と語りました。授業終了後に3年生は実習があり、「先生の話聞いて、今日は東北の皆さんに頑張つてとの思いを込めて生

けました(宮崎結花さん)、「普通の学校では教わることをないことを学べて良かったです(馬場ひかるさん)」と、感想を話していました。



池坊さんからアドバイスを受ける生徒たち

掘割りを取りもどそう



平塚川の清掃を行う福島小の児童ら

福島小学校では7月5日(木)、総合学習の時間に福島町よか町大作戦「福島の掘割りを取りもどそう」の一環で、同校4年生約60人が参加して、同校横を流れる平塚川の清掃作業を行いました。児童らは草取りや側溝の水綿とり、流れ込んだ流木を除去するなど、大変な作業を喜んでしていました。同校の環境学習活動の取り組みが市全体に広がりを見せて、市内の水路がすばらしくなることを期待します。

全国大会出場おめでとう！

柔道、剣道、陸上でインターハイ出場！

西日本短期大学附属高等学校の柔道部の甲斐田謙さん（3年）と剣道部の大隈宥依さん（2年）が、北信越5県で開催される平成24年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場します。2人は7月5日（木）に三田村市長に出場の報告に訪れました。

甲斐田さんは、5月の福岡県高等学校柔道大会個人戦の部100kg級で優勝、また、大隈さんは6月の福岡県高等学校剣道大会女子個人の部で準優勝し、インターハイ出場を決めました。甲斐田さんは「まだ優勝した人がいないので優勝目指して頑張ります」。大隈さんは

「八女市の代表として活躍できるように頑張ります」と力強く話しました。

また、陸上4×100mリレーの選手として同大会に出場する八女工業高校の倉員巧さん（3年生）が、7月17日（火）市役所を訪問しました。同校は北九州地区予選大会で1位になり、出場を決めました。倉員さんは「チームワークでここまでできました。大会では決勝目指して頑張りたい」と健闘を誓いました。

柔道は富山県で8月2日（木）～4日（土）まで、剣道は8月6日（月）～9日（木）まで、陸上は7月29日（日）～8月2日（木）まで行われます。皆さんの応援をお願いします。



柔道に出場する甲斐田さん（右）、剣道に出場する大隈さん



市長にインターハイ出場を報告する倉員さん

全国小学生陸上競技交流大会出場



二田さん（左）と東野さん

筑後ジュニア陸上競技クラブに所属する上妻小学校6年の二田千春さんと東野夏実さんが6月24日（日）に行われた福岡県小学生陸上競技大会の女子4×100mリレーで一

位となり、8月24日・25日に日産スタジアムで行われる第28回全国小学生陸上競技交流大会に出場します。2人は7月5日（木）に三田村市長に出場を報告しました。

二田さんは「全国大会に向けて練習を頑張つて、決勝に残れるように頑張ります」。東野さんは「自己ベストを出してリレーのメンバーに出られるように頑張りたい」と大会への思いを話しました。皆さんの応援をお願いします。

簿記で全国コンクールへ出場

第28回全国高等学校簿記コンクール（7月22日千葉県浦安市で開催）に福岡県代表として出場する福島高校3年の

「簿記は数字が合うのが楽しいです。全国大会頑張つてきます」と市長に報告しました。

の田中杏奈さんが7月9日（月）、市役所を訪問しました。田中さんは県大会で上位入賞し、このたび全国大会への出場切符を手に入れました。



全国大会に出場する田中さん

甘くておいしく！

迎春保育園の園児が7月9日（月）、トウモロコシの収穫体験をしました。道の駅たちはな青年部（月足大作部長）が初めて企画したもので、園児らはトウモロコシの取り方を教えてもらった後に畑に入つて収穫しました。園児らは、大きく育ったトウモロコシを見つけては「これは大きい！」と歓声をあげながら収穫していました。収穫体験後には、青年部の皆さんが朝早く収穫したためたトウモロコシを味わいました。甘くてみずみずしいトウモロコシに園児らは「おいしい」とみんな笑顔でした。

また、迎春保育園、光友保育所、北山保育所の園児らが、願いを込めて飾りつけた七夕飾りが道の駅たちはな店内を8月7日（火）までの予定で華やかに彩っています。お越しの際はぜひご覧ください。



店内を見上げるときれいな七夕飾り



収穫体験後、朝採りのトウモロコシを食べる園児たち

学校訪問②⑥

西中学校

八女市前古賀132番地 (☎22・4807)



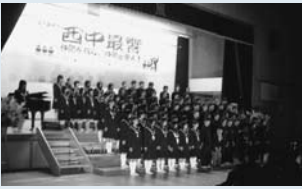
本校は、昭和39年5月に八女市立

岡山中学校と八女市立八幡中学校を統合して創立されました。八女市の西部に位置し、豊かな田園地帯にある、学級数8（内1学級は特別支援学級）、全校生徒211人の学校です。

近年は、国道442号線のバイパスが開通し、それに伴って大型商業施設が次々と建てられるなど、校区を取り巻く環境は大きく変貌しています。創立当時は15学級、全校生徒644名を数えましたが、少子化の影響で生徒数が大きく減少し、創立当時の約3分の1になってしまいました。

★学校の教育目標

「未来に展望を持ち、自らの生き方をたくましく切り拓く生徒の育成」



合唱コンクールの様子



体育大会での入場行進の様子

★重点目標

「学力の向上（思考力・判断力・表現力の向上）」

「仲間づくり（いじめのない学級づくり）」

「学力の向上」では、基礎学力を身に付けさせるための諸取組を推進しています。具体的には、小集団を活用した授業や長期休業中に補充学習などを行っています。

「仲間づくり」では、周りの友達のことをほっとかない人間関係づくりを目指しています。

その人間関係づくりのために、体育大会や文化発表会では、生徒会が中心となつていろいろな活動に取り組んでいます。特に、自分の学校に誇りを持たせるために、校歌の練習に力を入れています。

体育大会の閉会式では、グラウンドに響いた校歌に保護者や地域の方々から大きな拍手が送られました。また、昨年の文化発表会の合唱コンクールでは、全学級がアカペラで校歌を歌いました。

保護者や地域の方々も学校に協力的で、朝のあいさつ運動や3年生の入試激励会など、積極的に参加してもらっています。温かい御支援に心から感謝致します。

●校長 橋爪英典 ●職員数 26人 ●学級数 8 ●児童数 211人

旧八女郡で使える

八女の郷ふれあい商品券

1万1千円分の商品券を1万円で販売

プレミアム付き商品券「八女の郷ふれあい商品券」を発行します。旧郡内（黒木町・立花町・上陽町・星野村・矢部村）の取扱店で使用できます。

●販売開始日=7月24日(火)

★販売場所・問い合わせ=

▽八女市商工会黒木本所※黒木総合支所内 (☎42・0153)

▽同立花支所※立花商工会館 (☎37・1451)

▽同上陽支所※上陽支所内 (☎54・2851)

▽同星野支所※星野商工会館 (☎52・2207)

▽同矢部支所※矢部商工会館 (☎47・2216)

●販売時間=9時~16時

●販売総額=1億3千万円

●販売金額=1冊1万円

※1冊は額面千円の券を11枚つづり。

●購入限度=1人5冊(5万円)まで※1世帯30万円まで

※完売次第終了としますので、お急ぎください。

好評販売中！
売り切れごめん！
お急ぎください！

火災での死傷者を防ぐために

八女消防本部 (☎24・1110)



建物火災による死者の多くは住宅火災によるものです。管内では今年に入り、29件の建物火災が発生し、5人の死傷者が出ています。住宅用火災警報器の設置が義務化されましたが、併せて火災の際に着火物となりやすいものを燃えにくい防災品にするのも、火災での死傷者を防ぐための効果的な対策です。防災品には、火災の際に着火物となりやすいパジャマ、シーツ、エプロン、カーテ

ン、布製のブラインド、じゅうたん、枕や布団等があり、たばこやライターなどの小さな火に接しても容易に燃え上らず、また、火源を離せば自然に消火するよう加工されています。住宅火災による死者のうち、65歳以上の高齢者の割合は年々増加する傾向にあります。防災品を使用することで高齢者や身体の不自由な人の避難時間を確保することができただけでなく、着衣着火のような逃げ切れない火災による死者の発生を低減する効果が期待されます。わが家から火災を出さず、また、家族を火災から守るためにも、住宅用火災警報器の設置と併せて、防災品の使用に努めましょう。

お知らせ

※7月19日現在で掲載
しています。災害の復
旧状況により変更が
あるかもしれません。



八女筑後地区学校保健会講演会

- 日時＝8月10日(金)14時～
- 場所＝サザンクス筑後
- 講演＝「夢を実現するため
に」運動や健康を通して」
- 講師＝女子サッカー元日本
代表・東明有美さん
- 料金＝無料
- 問い合わせ＝学校教育課
(☎23・1954)

健康ウォーク(飛形山)

- 日時＝8月19日(日)8時、立
花体育館駐車場集合
- コース＝体育館～立花ワイ
ン工場～飛形山中腹展望台～体
育館(約8キロ)

- 参加費＝会員無料、一般10
0円(保険料含む)
- 問い合わせ＝八女歩こう会・
鶴さん(☎090・33326・
3133)

天神さん子どもまつり

- 日時＝8月18日(土)18時～、
19日(日)17時～
- 場所＝福島八幡宮(東宮野町)
- 内容＝飾り提灯奉納、子ど
も夜市、太鼓の演奏、きもだ
めし、手花火大会等
- 問い合わせ＝中島さん
(☎22・5804)

子育て支援講演会

- 八女市保育協会と八女市主
権。託児は要申込。
- 日時＝9月1日(土)13時45分
～(13時開場)
- 場所＝八女文化会館
- 演題＝15歳学校Ⅳ(1部・
講演会、2部・一人芝居)
- 講師＝福永宅司さん(子ど
もの学び館代表)

- 問い合わせ＝岡山保育所(☎
22・4726)または近くの
保育所(園)まで

杉山亮ものがたりライブ

- 「あなたも名探偵」シリーズ
や「怪盗シヨコラ」シリーズな
どで大人気の児童文学作家、
杉山亮さんによる大人も子ど
もも一緒に楽しめる講演会。入
場無料、定員250人程度
- 日時＝9月16日(日)14時～
- 場所＝おりなす八女はちひめ
ホール
- 対象＝小学生から一般の人
- ※8月21日(火)から図書館本館・
各分館カウンターで整理券を
配布します。
- 問い合わせ＝NPO法人まな
びっと八媛(八女市立図書館
内)(☎22・2504)



市民との協働によるまちづくり提案事業 畳の上でベビーマッサージ

- 旧大内邸の昔懐かしい雰囲気
の中、オイルを使った本格的
なベビーマッサージを体験して
みませんか。
- 対象＝生後3か月～8か月
程度の赤ちゃんとその保護者
- 日時＝8月21日(火)10時～11
時30分

- 場所＝白城の里旧大内邸
- 参加費＝500円(先着10組)
- 持参物＝バスタオル2枚
- 問い合わせ＝室園さん
(☎090・6837・6397)

市民との協働によるまちづくり提案事業 本とのふれあいプロジェクト

- 将来を担う子どもたちの豊
かな心の成長を育むために読
書活動研修会を行います。参
加費、託児無料。
- ブックトーク研修会
- 日時＝8月26日(日)10時～12時
- 場所＝おりなす八女研修棟
第3研修室(託児第2研修室)
- 内容＝「ブックトークに挑戦」
井上元子さん(学校図書館支
援員)
- ブックスタート研修会
- 日時＝9月9日(日)10時～12時
- 場所＝おりなす八女研修棟
第3研修室(託児第2研修室)
- 内容＝「絵本で心ふれあうひ
とときを」徳永清美さん(ぶっ
くくらぶ大木)

転倒予防教室

- 日本理学療法士協会主催。
参加無料
- 日時＝9月2日(日)10時～12
時30分(9時30分受付開始)
- 場所＝かがやき(立花町)
- 内容＝転倒予防に関する講
話、健康体操、体力測定、個
別相談等
- 対象＝60歳以上の人35人程
度(転倒予防に関心ある人。
当日は動きやすい服装、上靴、
飲み物をご持参ください)
- 申込み期限＝8月24日(金)
- 申し込み＝介護長寿課高齢
者支援係(☎23・1308)

SOUTHクラブ ビーチボールバレー教室

- だれもが気軽に楽しめます。
室内用運動靴を持参ください。
- 日時＝毎月第2土曜日
- ※第1回は8月11日(土)20時～
- 参加費＝300円(会員無料)
- 会場・問い合わせ＝SOUTH
Hクラブ(☎24・1340)

結婚サポートセンター ふれあい パーティー

- ♥日時＝9月2日(日)受付11
時～、スタート11時30分～
- ♥会場＝メモリアルホールい
わ井(八女市津江599)
- ♥参加資格＝39歳までの独
身男女(男性20人、女性
20人)※応募多数の場合は
抽選
- ♥参加費＝3500円(昼食代、
会場費、通信費等含む)
- ♥応募締切＝8月26日(日)
- ♥応募方法＝結婚サポ
ートセンターまで電話・メールか
直接ご来所ください。
(☎22・5900)
- ✉ yamechikugoksc@ybb.
ne.jp

簿記講座

簿記の初歩から実践までの講座です。受講料(8千円)を添えて申し込みください。

●期間 8月27日(月)～11月12日(月)※毎週月・水・金曜日(祝祭日を除く)、全32回開催

●時間 19時～21時
●場所 八女商工会議所
●定員 30人(先着)

●申込・問い合わせ 八女商工会議所(☎22・5161)

JAF安全運転講習会

危険予知トレーニングを車で学ぶ実践型運転体験スクール。屋内・実技の講習があります。

●場所 八女中央自動車学校
●日時 9月10日(月)9時30分～16時30分

●募集人数 16人※応募多数の場合は抽選(申込ははがき・電話・ファクス・Eメールで)

●申し込み締切 8月29日(水)
●その他 ①自動車運転免許取得後1年を経過した人で5、3、7ナンバーおよび軽自動車

で参加可能な人 ②実技で使用するマイカーは任意保険(対人、対物保険)加入車両

●参加費用 千円(傷害保険含む)

●申し込み JAF福岡支部

事業課(〒814-8505 福岡市早良区室見5-12-27)
☎092・841・7731
☎092・841・7815
fukuoka-koueki@jaf.or.jp

八女工業ものづくり教室

小学生とその保護者対象。詳細はお問い合わせください。

●日時 8月25日(土)10時～12時

●場所 県立八女工業高校

●内容 ①光センサー・よけロボ ②4WD燃料電池カー ③ソーラーレイン ④ぴかぴかランプ ⑤木で作る恐竜橋 ⑥東京ゲートブリッジ ⑥光るバルーンスライム&透明キャンドル

●定員 各10組(先着順)
●申し込み 8月14日(火)必着 ※往復はがきに氏名(ふりがな)学年・住所・電話番号・保護者氏名・希望コース(第1・第2)を記入し八女工業高校(筑後市羽犬塚301-4)へ

●問い合わせ 同校(☎0942・533・2044)

自然共生セミナー&座談会

県では自然共生社会をめざして行動計画「生物多様性戦略」を策定中です。識者を招き自然環境に関するセミナーと、参加する皆様から戦略についての意見をいただく座談会

を開催します。参加無料。事前申し込み必要なし

●場所 瀬高公民館
●日時 8月19日(日)13時30分

●問い合わせ 県自然環境課(☎092・643・3367)

げんき脳講座

体操教室や音楽療法なども取り入れた介護予防プログラム。継続して参加することで、仲間もできます。健笑隊・介護予防サポーターの研修も兼ねています。保健師が「もの忘れ」等に関する相談にも応じます。参加無料

●対象 概ね65歳以上の人。事前申込は必要なく、どの講座でも自由に参加できます。重複受講も可。当日は動きやすい服装、飲み物をご持参ください。

●問い合わせ=介護長寿課 高齢者支援係(☎23・1308)
●日程・会場・内容

《立花会場》	かがやき/全6回/初回9月21日(金)13時30分～15時/音楽で心身共にリフレッシュ
《上陽会場》	地域福祉センター/全5回/初回8月28日(火)13時30分～15時/音楽で心身共にリフレッシュ
《黒木会場》	ふじの里/全6回/初回9月4日(火)13時30分～15時/運動器の衰えを防ぐ
《星野会場》	そよかぜ/全6回/初回9月4日(火)13時30分～15時/口の健康講座
《矢部会場》	ゆいのもり/全5回/初回9月5日(水)13時30分～15時/指先を使って脳トレーニング
《八女会場》	保健センター/全5回/初回9月14日(金)10時～11時30分/音楽で心身共にリフレッシュ

薬物乱用防止啓発ポスター

●応募資格 県内居住者か県内に通学・通勤している人

●課題 ①薬物乱用の未然防止を訴えるもの ②社会環境から薬物乱用の撲滅を訴えるもの ③薬物乱用の恐ろしさと乱用による弊害を訴えるもの

●応募方法 ①1人1点未発表に限る ②用紙の規格は四つ切またはB3判(38^{センチ}×54^{センチ}) ③紙質は画用紙またはケント紙 ④色彩は自由(コンピュータグラフィックスで作成し、プリントした作品を含む) ⑤作品の裏面に住所、氏名、年齢、電話番号を明記する。学生は、学校名、学年、組も明記。

●募集期間 8月6日(月)～9月10日(月)

●応募先 県南筑後保健福祉環境事務所総務企画課企画指

導係(〒832-0823 柳川市三橋町今古賀8の1) ☎0944・722・2111

エクセル講座

CS2級検定対応講座。受講料千円、テキスト代約2千円。

●期間 9月3日(月)～14日(金) ※土日を除く10日間、先着5人

●時間 9時～12時

●対象 就業のためにエクセルのスキルアップを考えている市内居住者か勤務している人



男子バレー部員新規募集

八女ジュニアバレーボールクラブでは小学生の男子バレー部員を募集しています。1年生から参加できます。

●練習日・場所 ①《火曜日》18時～20時・岡山小体育館 ②《木曜日》18時～20時・広川町武徳館 ③《土曜日》9時～12時・岡山小体育館

●問い合わせ 同クラブ馬渡さん(☎090・3730・8784)



就業支援

結婚や出産、定年等により保育現場を離れている保育士の皆さんの保育所等への再就

●申し込み 8月20日(月)

●申込・問い合わせ 立花公民館(☎37・1522)

保育士現場復帰促進研修会

結核や出産、定年等により保育現場を離れている保育士の皆さんの保育所等への再就

●申し込み 8月20日(月)

●申込・問い合わせ 立花公民館(☎37・1522)

職を支援します。参加無料。

●期日 9月19日(水)～20日(木)

●場所 久留米地域職業訓練センター(久留米市東公民館)

●内容 1日目講義、2日目体験実習

●申込・問い合わせ 県保育協会(☎092・582・7955) ☎092・582・7956

●就業支援講習会

母子家庭の母、寡婦で就職・転職希望者・講習会修了後アンケートに協力していただける人を対象に講習会を行います。

①「パソコン初級(午前)」

●内容 平日10日間パソコンの基礎を学び就労に結びつける。

●期日 9月11日～27日の平日(火・水・木・金) 9時～12時

●定員 20人

●受講料 無料(テキスト代2420円程度自己負担)

●締切 8月22日(水)必着

②「日商簿記3級」検定対策

●内容 日商簿記3級の合格に向けて必要な知識と技能を習得し、資格習得をめざす。

●期日 9月4日～11月9日の平日夜間20日間(18時～21時)

●定員 10人

●受講料 無料(テキスト代750円程度自己負担)

●締切 8月20日(月)必着

①②共通

●託児 事前予約(1歳～就学前)

●場所 春日クローバープラザ

●申し込み 県母子家庭等就業・自立支援センター(☎092・584・3931) ※申込書は子育て支援課に準備しています。(☎23・1351)

久留米高等技術専門学校

離転職者で介護に関する就職を希望する人対象、授業料無料、教科書代等実費負担。詳細はお問い合わせください。

●募集 介護サービスクラス20人

●募集期間 8月20日(月)まで

●選考日 9月3日(月)

●訓練期間 10月～3月

●問い合わせ 同校(☎0942・32・8795)

障がい者の職業訓練生

北九州市若松区の福岡障害者職業能力開発校(国立県営)来年度の訓練生(男女)募集。

●募集科・人員 1) コンピュータ製図科20人 2) プログラム設計科20人 3) 商業デザイン科20人 4) O.A.ビジネス科20人 5) 福祉環境科20人

●訓練期間 1年間。プログラム設計科のみ2年間。

●応募資格 来年度3月に高等学校、短大・大学等を卒業見込みの人で身体障害者手帳所持者、または取得可能な人。身体障害者以外の障害をお持ちの人はご相談ください。詳細はお問い合わせください。

●受付 8月1日(水)～10月5日(金)

●問い合わせ 同校(☎093・741・5431) またはハローワーク八女(☎23・6188)

採用予定 10月1日

●受験資格 昭和57年4月2日以降生まれで理学療法士免許有資格者

●試験 8月18日(土)

●問い合わせ 同院総務課人係(☎23・4131) ※HPもご覧ください。

福岡県警察官採用

●一次試験 9月16日(日)

●受付期間 8月6日(月)～27日(月)

●採用予定/受験資格 警察官A 男性60人 武道指導2人/短大を除く大卒者または来年度3月までに卒業見込み者で昭和57年4月2日以降に生まれた人 ※武道指導者は柔・剣道3段以上などの有資格者

《警察官B》 男性101人 女性13人/短大を除く大卒者または来年度3月までに卒業見込み者で昭和57年4月2日～平成7年4月1日生まれ

●問い合わせ 八女警察署(☎22・5110)

被害などについて無料で相談に応じます。予約制

●日時 9月8日(土)10時～13時

●会場 久留米市役所3階308会議室

●予約受付期間 8月16日(木)～9月6日(木)(平日) 10時～16時

●予約電話 ☎0120・847・555

J A作物振興相談会

新たな作物の栽培を考えている人や、他の作物との組み合わせによる複合経営を検討されている人はご参加ください。

●日時/場所 8月28日(火)14時/J A八女地区センター

●8月29日(水)14時/J A立花地区センター

●8月30日(木)14時/J A星野地区センター、J A上陽地区センター

●8月31日(金)14時/J A矢部地区センター、J A黒木地区センター

●相談内容 ①作物ごとの収入経費の試算 ②作物の組合事例 ③栽培方法 ④施設・補助事業等の説明

●申込締切 8月10日(金)

●申込先 J Aふくおか八女各地区センター

●問い合わせ J A農業振興課(☎23・1378)



①家屋を取壊したら...

固定資産税は、1月1日時点の所有者に課税されます。住宅や倉庫など家屋の取りこわしをしたら、八女市役所、各支所窓口で「解家届」を提出してください。

②家屋を新築・増築したら.....

住宅や倉庫など家屋を新築・増築されたら八女市役所、各支所窓口にご連絡ください。

③所有者が亡くなられたら.....

固定資産の所有者が亡くなられたら、「相続人代表者指定届」の手続きをしてください。

※様式は八女市役所、各支所の窓口にあります。

●問い合わせ=税務課固定資産税係(☎23・1112)



公立八女総合病院

●募集 理学療法士1人程度



司法書士成年後見相談会

成年後見制度の利用方法 遺言や相続、悪質な訪問販売

子育てサポーターリーダー養成講座	
9/12(水) 10:00 ~12:00	●場所=ふじの里(黒木町)研修室(2階) 開講式 ●テーマ=『ひまわり先生のこころの子育て実践法』 ●講師=心理カウンセラー米倉けいこさん
10/30(火) 10:00 ~12:00	●場所=おりなす八女交流棟交流室A ●テーマ=『乳幼児期は大切な心の根っこ育ての時期』 ●講師=民生委員児童委員・檜橋照子さん
11/29(木) 10:00 ~12:00	●場所=多世代交流館共生の森第1研修室 ●テーマ=子どもが本来持っている『自ら考える力』を引き出す『子育てコーチング』 ●講師=日本ソーシャルコーチ協会理事・富岡郁雄さん/閉講式

小・中学校の体育施設

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず「利用者の会」に参加してください。利用者の会に参加するには事前に団体登録が必要です

- 9月利用者の会 8月18日(出)
- 時間 学校名 13時30分(福島小、長峰小、福島中)、14時15分(八幡小、岡山小、西中)、15時(上妻小、三河小、南中)、15時45分(忠見小、川崎小、



見崎中、上陽北洲学園)
●会場・問い合わせ 総合体
育館(☎24・1230)

犬・ねこの引き取り業務休止

南筑後保健福祉環境事務所(柳川本庁舎)および南筑後保健福祉環境事務所(八女分庁舎)で行われている「犬・ねこの引き取り業務」はお盆期間中(8月13日(月)~8月15日(水))は休止となります。

●問い合わせ 南筑後保健福祉環境事務所(☎0944・72・2163)

毎月勤労統計調査特別調査

厚生労働省と福岡県は、労働者の賃金や労働時間などの変化を調べる調査を実施しています。8月から9月にかけて、「八女市本町」地区の各事業所へ調査員がお伺いし、常用労働者数などをお聞きします。お聞きした内容を本調査以外には使用することはありません。

●問い合わせ 総務課(☎23・1111)

知っていますか？ 建退共制度

建退共制度は、「中小企業退職金共済法」に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。この制度は、事業主が労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことを辞めたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

- 加入できる事業主 建設業を営む人
- 対象となる労働者 建設業で働く人
- 掛金 日額310円
- ※退職金の試算、パンフレット請求等、建退共制度の知りたい情報がHPに記載されています。HP 1111: <http://www.kentaikyotaisshokukin.go.jp/>
- 問い合わせ 建退共福岡支部(☎092・477・6734)

家庭・地域 社会の教育 力アップ!

子育て応援 セミナー



子育て中の人、
子育て支援に興味がある人、
地域で子育てを応援している人、
これから応援をしたい人、
どなたでも参加できます。
皆様の参加をお待ちしています。

★申し込み=1週間前までに下記へ申し込みください。受講料無料。託児あり。(希望者は1週間前までにご連絡ください) ※1回のみ参加でもOK。

★申込・問い合わせ=

- ▽子育て支援課子育て支援係 (☎23・1351)
- ▽男女共同参画・生涯学習課生涯学習係 (☎23・1318)
- ▽やめファミリー・サポート・センター (☎23・1546)
- ▽つどいの広場ちゃちゃっこ (☎30・2566)
- ▽子育て支援センターきらきら (☎24・9090)
- ▽チャイルドルームピッコロ (☎42・3301)

国道442号線バイパス建設に伴う発掘調査が終了

平成13年度から始まった国道442号線バイパス建設に伴う事前の現地発掘調査が7月の調査を最後にすべて終了

しました。これまで地域の皆様を中心に、関係各位に深いご理解とご協力をいただきました。紙面上ではありませんが、厚くお礼申し上げます。発掘調査では、私たちの先人たちが地下に刻み込んだ「八女の歴史」の記録を行うのですが、調査が終われば、その遺跡は壊されてしまいます。

八女市教育委員会では、未来の子供たちに出来る限り本物の歴史を残す事を一つの目標としており、開発により壊されない部分については発掘調査を行わず、そのままの形で現状保存する事としています。発掘調査においては、市民の皆様にも色々な苦勞をおかけする事もあるとは思いますが、今後とも文化財の保護・活用にご協力をお願いします。

(文化課)

献血にご協力ください

八女市献血推進協議会
(☎23・0294)

日時 8月21日(火)

▼北山コミュニティセンター

10:00 ~ 11:30

▼立花市民センター

13:00 ~ 15:30

無料法律相談

- 8月16日(木) (8/6 予約開始)、9月6日(木) (8/27 予約開始) 13:00～16:00 / ※予約・法務局八女支局 ☎23・2603
- 8月10日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 8月17日(金) 13:30～16:00 / ふじの里(黒木) ※予約 ☎42・2131
- 8月24日(金) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3003
- 8月17日(金) 10:00～12:00 / 八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談

- 8月9日(木) 13:30～16:30 ※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談

- 8月20日(月) 9:30～11:30 / 働く婦人の家(立花)

障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 8月17日(金) 13:00～14:00 / そよかぜ(星野)
- 8月21日(火) 10:00～11:00 / 黒木総合支所 問い合わせ=リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 8月3日(金) 13:00～16:00 / 社会福祉会館
- 8月8日(水) 13:00～16:00 / 立花市民センター
- 8月10日(金) 13:00～16:00 / ふじの里(黒木)

行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 8月15日(水) 13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 8月1日(水)、15日(水) 9:30～12:00 / ふじの里(黒木)
- 8月6日(月) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 8月6日(月) 13:00～16:00 / 立花市民センター
- 8月8日(水) 9:00～12:00 / 星野支所2階

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 8月10日(金) 13:30～16:00 / ふじの里(黒木)
- 8月17日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 8月1日(水) 13:30～16:00

社会福祉会館

- 8月8日(水)、22日(水) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 8月1日(水)、15日(水) 9:30～12:00 / ふじの里(黒木)
- 8月8日(水)、22日(水) 9:30～12:00 / かがやき(立花)

税務相談

- 8月13日(月) 10:00～15:00 / 商工会議所 経営支援相談会(中小企業診断士による巡回アドバイス)
- 毎週月曜日 13:30～16:30 / 商工会議所 ※予約 ☎22・5161

社会保険個別相談

- 8月17日(金) 10:00～15:00 / 商工会議所 ※久留米年金事務所へ要予約 ☎0942・33・6215

不動産相談

- 8月22日(水) 13:00～15:00 / 商工会議所

補聴器の修理と相談(福祉課 ☎23・1335)

- 8月21日(火) 13:00～14:30 / 八女市役所102会議室
- 8月9日(木) 9:00～10:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 8月10日(金)・21日(火) 10:00～12:00 / ふじの里(黒木)
- 8月21日(火) 10:00～12:00 / かがやき(立花)
- 8月9日(木) 11:00～12:00 / 矢部公民館
- 8月23日(木) 10:00～12:00 / 星野支所

家庭児童相談室

- 平日 9:30～16:00 / 市役所内 ※予約 (☎23・1448)
- 毎週火曜 10:00～16:00 / 黒木総合支所 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談

- 毎週月曜日 14:30～16:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00～15:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務相談

- 毎週火曜 13:30～16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜 8:30～16:30 / 八女市役所消費生活相談室 ☎23・1183

- 毎週水曜 9:00～16:00 / 黒木総合支所1階第3相談室 ☎42・1111

消費生活無料法律相談

- 8月21日(火) 13:00～16:00 / 八女市役所消費生活相談室 ※予約 ☎23・1183

電話相談

教育相談

- 平日 9:00～17:00 / 八女市教育研究所 ※予約 ☎0120・784・110

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

交通事故相談

- 平日 9:30～12:00、13:00～16:40 / 日本損害保険協会(☎092・713・7318)

犯罪被害者相談電話

- 平日 9:00～17:45 / 県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日 8:30～17:15 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日 9:00～12:00、13:00～17:00 / 福岡財務支局 ※予約 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日 18:00～20:00 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

労働トラブル電話相談

- 毎週火曜 19:00～20:00 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・477・8160)

高齢者総合相談窓口(平日 8:30～17:15)

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内) ☎23・1203
- 八女市東部地域包括(黒木総合支所内) ☎42・1119

【高齢者相談センター】

- 八女市社会福祉協議会 (☎23・0294) / 上陽支所 (☎54・3629) / 黒木支所 (☎42・2131) / 立花支所 (☎37・0036) / 矢部支所 (☎47・3123) / 星野支所 (☎52・3165)

納めるもの
8月

- 市県民税(第2期) ● 国民健康保険税(第2期) ● 介護保険料(第2期) ● 後期高齢者医療保険料(第2期) ● 住宅家賃 ● 保育料 ● 水道料 ● 下水道使用料 ● 下水道受益者負担金 ● 農業集落排水施設使用料

納期限・口座振替日は8月31日(金)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が増加することになります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(7月1日現在)

人口	68,868	(-42)
男	32,478	(-8)
女	36,390	(-34)
世帯数	24,010	(+23)
※()内は前月比		

▼6月の異動

出生	25人	転入	101人
死亡	59人	転出	109人

▼6月の火災・救急の状況

火災出火件数	4件	(22件)
救急出動件数	230件	(1,493件)
救急搬送人数	232人	(1,440人)

▼6月の交通事故の状況

人身事故発生件数	50件	(215件)
傷者	68人	(290人)
死者	1人	(3人)

※()内は1月からの累計

おたんじょうびおめでとう

						
増永 あさひちゃん H23年8月4日生(本村) おしゃべりでおてんばなあさひ。生まれてきてくれてありがとう。	松崎 愛佳ちゃん H23年8月5日生(本村) いつも笑顔をありがとう! 弘兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡	橋本 穂季ちゃん H23年8月12日生(蒲原) 1歳おめでとう♡これからも笑顔いっぱい優しい女の子に育ってね☆	牛島 京士郎ちゃん H23年8月14日生(津江) 京ちゃんの笑顔でみんな幸せです。これからも健やかに育ってね。	栗原 璃桜ちゃん H23年8月17日生(龍ヶ原) 璃桜1歳おめでとう☆明るく元気いっぱい女の子に育ってね♡	酒井 瑞基ちゃん H23年8月17日生(室岡) 好奇心旺盛なみつくん。たくさんのおしゃべり大切なものをつけてね♡	田中 芽衣ちゃん H23年8月17日生(吉田) ♡お誕生日おめでとう♡翔二イ、舞ネエと仲良く元気に育ってネ☆
						
川原 真人ちゃん H23年8月18日生(北川内) 「4番ピッチャー 川原真人君」	丸林 寿璃ちゃん H23年8月19日生(川内) これからもお兄ちゃんと仲良くいっぱい笑って元気に育ってね♡	江上 舞佳ちゃん H23年8月20日生(光) ♡Happy Birthday 舞ちゃん♡可愛い笑顔ありがとう。優しい子に育ってネ♡	末継 博のちゃん H23年8月20日生(前古賀) 博ちゃん、お誕生日おめでとう! お姉ちゃんたちと仲良く元気に育ってください。	中條 航汰ちゃん H23年8月22日生(新庄) 航汰とお姉ちゃんはおママの宝物。元気いっぱい育ちますように。	森 陸翔ちゃん H23年8月23日生(杉町) いつもニコニコ笑顔の陸翔くん。ステキな笑顔でみんなを癒してね♡	仁田原 すみれちゃん H23年8月25日生(北木屋) すみれちゃんお誕生日おめでとう!! お姉ちゃんも仲良くすくすく大きくなってね♡
						
堀 遥人ちゃん H23年8月25日生(本村) 1歳おめでとう! 大好きなお兄ちゃんと元気に育ってね♡	西田 万桜ちゃん H23年8月26日生(星野村) これからも、今と変わらず、笑顔いっぱい過ごせますように。	松尾 光流ちゃん H23年8月26日生(酒井田) ワタシ、1歳だぜえ。ワイルドだぞ~	山口 佳子ちゃん H23年8月28日生(星野村) かこの笑顔も泣き顔もぜんぶ好き♡みんないつも癒されています。ありがとう!	末石 星菜ちゃん H23年8月30日生(宅間田) ♡祝1歳!! おめでとう! みんな星菜が大好きだよ!!	秋山 心音ちゃん H23年8月31日生(柳島) 1歳お誕生日おめでとう! お姉ちゃんたちと仲良く元気に育ってね♡	満1歳のお子さまの写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。●申し込みは市長公室秘書広報係 ☎23・1110



● 男ノ子焼の里 男ノ子窯 住所 / 八女市立花町北山1965 開館日 / 木曜~日曜
開館時間 / 10時~16時 料金 / 陶芸教室 3,000円 (1月)、体験教室 2,000円 (1回)
● 問い合わせ 男ノ子焼の里 男ノ子窯 ☎ 22-5432 図22-5432

※本ページ右下のサービス券を、男ノ子焼の里に持参されると、体験教室が5割引きになります。(通常2,000円→割引後1,000円)
(有効期限:平成24年9月30日)

茶のくに

よかとこ巡り

いにしへの郷男ノ子焼の里

立花町の北山地区にある男ノ子焼の里。美しい山々や清らかな川の豊かな自然に囲まれており、茅葺き屋根の佇まいは心なごませてくれる風景です。

男ノ子焼の歴史はさかのぼること約400年前。国内統を終え朝鮮の支配を目指し、豊臣秀吉は朝鮮出兵します。これに参戦した柳河藩初代藩主立花宗茂は、1598年秀吉の死により帰還する際、朝鮮陶工を伴って帰り、三瀬郡濱口(現在の八女市小保)で焼物を作らせました。しかし、陶器の材料が乏しく、上妻郡北田村(現在の八女市立花町北山)に居を移し茶壺や茶碗等を焼かせ柳河藩御用窯としました。茶壺の特色は、ナメコ色で湿気を防ぎお茶の香気が変わらないと評価されてきましたが、3代藩主立花鑑虎

のとき、献上した焼き物に手落ちがあり処罰を恐れて姿を消し肥後の国小岱山に移り住んだため、約80年間栄えた男ノ子焼は途絶えたと伝えられています。

そんな男ノ子焼を、町の文化遺産として伝承し町民の文化的施設として活用するため、平成2年「男ノ子焼の里」が建設されました。現在は皿や湯呑み、壺、一輪挿しなどさまざまな作品の展示や販売の他、土練りの練習や手びねりの実習などじっくり学べる陶芸教室や、日でも気軽に陶芸が体験できる体験教室が行われています。また、和室の研修室があり、お茶会やお花、会議室にも使用できる交流施設になっています。

いにしへの香りが残り、心なごませてくれる男ノ子焼の里へ出掛けてみませんか。



茶のくに

よかとこ巡り

いにしへの郷男ノ子焼の里

21



～あたらしい郷土づくり～

ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
■E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp
※この広報紙は環境にやさしい再生紙、大豆油インクを使用しています



FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR! FM八女制作番組 「がまだすワイド 801」 毎週月曜~金曜 12:00~15:00 生放送!

編集後記

生まれ育ち見慣れた笠原の景色を一変させた九州北部豪雨。あまりの変わりように言葉が失った。八女のどこかな里山の景色と皆さんの笑顔を取りもどすために、自分の役割を果たしていきたい。(M・M)

ふるさとの無残な姿に言葉もありません。しかし大変な中、近所の助け合い、ボランティアの皆さん方の協力など、ほつと話す話をたくさん聞くことができたことが何よりの救いでした。一日も早く平穏な日々が戻りますように。(K・S)

茶のくにサービス券
男ノ子焼の里
体験教室 5割引き
有効期限
H24.9.30